

自由民主党議員団
大内　しんご

北原小学校改築に伴う避難所

問　北原小学校は、主に丸山二丁目、野方六丁目の避難所となっている。改築に伴い、避難所はどこに変わるのか。

答　野方北町会防災本部の避難所は、北原小学校から代替校舎である旧明和中学校へ、丸山町会防災会は、緑野小学校への変更を検討している。

沼袋小学校体育館の耐震診断

問　沼袋小学校の体育館は耐震診断でBランクとされ、避難場所から除外されている。Bランクでも体育館を避難所としている学校もある。避難場所にできるか再診断しては。

答　検討していきたい。

平和の森小学校跡地の活用

問　跡地には何をつくるのか。

答　児童発達支援センターや保育園に加え、複合交流拠点として男女共同参画センター、中高生年代向けの拠点施設、交流スペースを設ける。

問　会館のない町会も使える50から100人規模の集会室など、核となる交流スペースを確保し、誰もが自由に立ち寄れる場所としてはどうか。

答　大規模な集会室や多目的な交流スペースなどの機能は、実現の可能性も含めて検討し、多くの人が交流できる施設を目指していく。

来庁者用駐輪場の屋根設置

問　来庁者用駐輪場は雨の日にかっぱを脱ぐ場所もない。以前から要望している屋根の設置の検討状況は。

答　設置に向けて、整備手法や設置場所を検討している。



立憲・国民・ネット・無所属議員団
山本　たかし

不登校対策

問　現在、みらいステップなかのに、フリーステップルームが設置されているが、その環境におけるメリットは。

答　フリーステップルームに通う児童・生徒が、併設の中野東図書館を通じて読書や友達との交流を深めるとともに、中野東中学校の体育館利用により、体力向上や健康の保持増進に繋がっている点である。

問　フリーステップルーム分室の設置場所の候補として、北部エリアでアクセスがよい、野方図書館を検討すべきでは。

答　アクセスがよく、敷地面積も広いことに加え、複合施設として図書館も利用しやすい環境であるため、候補地の1つとして検討していく。

小中学校の周年行事

問　学校の周年行事は、地域からテント等の寄贈を受ける一方、看板や年表の設置など多くの経費を要する。学校運営経費として整理すべきでは。

答　テントの購入や周年看板設置経費を、校割予算で執行している学校もあり、学校運営経費に該当するものもある。

問　地域が学校運営経費以外の記念品を贈りやすくなるよう、学校に必要な物品は校割予算を加算して対応しては。

答　まずは、各学校で実行委員会等から寄贈されている物品や経費の状況把握に努める。

災害対策士

問　災害対策士などの防災に関する専門的な知識や、技能を有する人材について、区職員の育成や災害対応への活用を進めるべきではないか。

答　他自治体の取り組みを参考に研究していく。

問　地域防災力の向上を図るため、区民に対し、災害対策士の資格取得に対する助成制度を創設すべきではないか。

答　必要性なども踏まえ、補助する項目を検討していく。



無所属
石坂　わたる

子ども・若者支援地域協議会

問　中学校卒業前に、家庭環境や情緒、発達、SOGI、日本語力等に配慮が必要なケースを協議会で取り上げては。

答　必要な事案が生じた場合は開催依頼し、支援に努める。

効率よく効果の高い行政

問　新規事業の立ち上げに対し、廃止事業が少ない。課や部の事業見直し等も必要では。

答　対象事業を抽出し、効果検証して見直しに繋げている。

問　既存業務のコストを圧縮する情報システムを導入し、効率化に取り組むべきでは。

答　効果を業務改善に活かす。

区議会議員選挙の翌日開票

問　即日とせず、経費節減を。

答　選挙管理委員会で決する。



無所属
小宮山　たかし

なかの芸能小劇場

問　なかの芸能小劇場の土日の枠を、特定の事業者が毎月20～30％も占有し続けている。より公平な利用機会のためにルールを見直すべきでは。

答　現時点でルールを見直す考えはないが、区民等の文化芸術活動の場と鑑賞機会の両立に努めていく。

リユース品販売

問　リサイクルはもはや常識であり、リサイクル展示室の存在意義がなくなっている。近隣区のようにリユース品販売をするなど、施設そのものをリサイクルするべきでは。

答　他自治体等の取り組みについて情報収集を行い、リサイクル展示室を含めた効果的なリユース施策を検討する。





無所属
むとう　有子

犯罪被害者支援

問　経済的支援の申請期間を7年に延長し、日常生活支援の申請期間は2年に延長して回数も増やし、性犯罪や詐欺被害者も対象にするべきでは。

答　検討していく。

問　学童期からの犯罪予防教育を強化するべきではないか。

答　充実に努めていく。

区長申立て成年後見

問　本人の意向と人権を尊重し、不要な区長申立てを防ぐための今後の取り組みは。

答　制度の適正運用に努める。

幼稚園整備基本構想

問　幼保連携型認定こども園も選択肢として残しては。

答　将来の教育や保育の変化に柔軟に対応して整備する。



無所属
立石　りお

学校PC教室の戦略的活用

問　中学校のコンピューター教室の有効活用について、研究指定校や合同プログラミング部、ロボコン部等に特化したハイグレードな環境整備の可能性も含め、検討しては。

答　今年度の成果と課題を分析し、今後、高性能なコンピューター活用を含め必要な環境整備を検討していく。

Wi-Fi整備の全体方針

問　各施設の区民向けフリーWi-Fiの整備基準や考え方について、個別のニーズだけでなく、未対応の施設も含め、整備方針や考え方を定めた上で整備を進めるべきでは。

答　区民の利用ニーズや施設の特性を踏まえ、今後の整備の考え方を整理していく。



無所属（日本維新の会）
斉藤　けいた

学校給食費の無償化

問　給食費の全額補助による保護者負担の軽減に加え、物価高騰の中でも給食の質を維持できたか、決算で検証する必要がある。給食費の全額補助開始前の令和5年度と比べて、令和7年度も給食の質を維持できたと評価しているのか、判断の根拠と令和7年度に行った主な取り組みについてもあわせて伺う。

答　毎年、食材産地や学校給食摂取基準を踏まえた中野区学校給食献立作成方針を作成しており、献立の質を保っている。令和7年度においても給食の質を保つために、教育委員会において、学校長、栄養士、PTA代表者等を構成員とする給食運営委員会で協議を行ったところである。



無所属（いのちの党）
井関　源二

令和7年度決算

問　人口増加の要因や外国人住民の推移に対する見解は。

答　若い世代や外国人住民の転入が要因と考える。多様性を区の特性と捉え、誰もが安心して暮らせる地域を目指す。

問　税収増加の主な要因は。

答　人口増加に伴う納税義務者数の増加と考えている。

問　いじめによるSNS上のトラブルや性被害への対策は。

答　情報モラル教育等を充実させ、スクールロイヤーや警察等との連携を強化していく。

消費税に対する区の認識

問　消費税は法人税の減税分に充てられていると考える。社会保障を支える財源だという区の認識を改めるべきでは。

答　区の考えに変わりはない。

中野区議会は、虚礼等の廃止を決議しています

虚礼等廃止の主な事項

- 時候の挨拶状の送付
- 中元、歳暮等の贈答
- 慶事、弔事についての廃止事項　①祝儀、香典、供花の贈与　②祝電、弔電等の発送
- 病気等の見舞における金品等の贈与
- 新聞、雑誌、名簿、掲示板等への広告
- 各種行事、各種団体に対する寄付・カンパ、祝儀、祝電、金品等の贈与等

贈らない
求めない
受け取らない